



えんだより

令和8年2月1日
認定こども園
星ヶ丘二葉園

立春は太陽の動きによって決まる「春のはじまり」を告げる大切な日です。毎年2月4日前後に訪れ、暦の上での季節の変わり目を示します。昔の人々にとっては新しい1年のスタートともされており、節分とセットで厄除けや開運の行事がおこなわれてきました。二葉園では2月3日に節分豆まきの会を行います。数年前から安全管理のため大豆の代わりに新聞紙を丸めた「豆」で、また、子どもたちの見ている前で鬼の格好に変身していき、鬼は「みんなの知っている職員だからね」と種明かしをしながら“怖がらせない”“泣かせない”豆まき会を企画しておりますが、それでも毎年泣きながら逃げ出す光景が見られ、連敗しています。今年はどんな反応を子どもたちは見せてくれるのか楽しみでもあります。

さて、2月は今年度最後の「クラス懇談会」を行います。進級、卒園まで残すところ一か月余り、一年間の総まとめとして有意義なお話し合いができますようにと、各担任が準備を進めておりますので、ぜひご出席をお願いいたします。

園長 内田 紀子



おうちでもやってみよう



1月20日(火)の夕方、「停電」訓練を行いました。薄暗くなった夕方だったため、急に電気が消えると、様子を伺ったり、机の下に隠れようとしたり、泣き出したり… と様々な姿が見られました。

【今回の停電訓練での気付き】

- ◆真っ暗になる ⇒ 各クラスの懐中電灯や非常灯の確認・点検
- ◆冷暖房が使えない ⇒ <寒い時期>…上着を着るなど「暖」を取る方法を考える
<暑い時期>…水分補給や、「涼」を取る方法を考える
- ◆情報収集のための手段 ⇒ 電池使用やソーラー式のラジオなどの確認・点検

*職員にとっても初めての訓練でしたが、子どもたちは自分の身を守る、職員は子どもたちの安全を確保するため、地震、火災訓練に加え、停電時の対応など、今後の訓練に生かしていきたいと考えています。

